

《課題名》

神経性やせ症既往妊娠症例の周産期の問題点の検討

《研究対象者》

神経性やせ症と診断されたことのある方で、1998年4月より2018年3月までに滋賀医科大学で分娩した方。神経性やせ症と診断されたことのない方で、2008年4月より2018年3月までに滋賀医科大学で分娩した方。

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加（情報提供）を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

（1）研究の概要について

研究課題名：神経性やせ症既往妊娠症例の周産期の問題点の検討

研究期間：倫理委員会承認日（2018年7月27日）～2021年3月31日

研究機関・実施責任者：滋賀医科大学 女性診療科 笠原恭子

（2）研究の意義、目的について

《研究の意義、目的》

本研究は、若年女性に多く発症し、近年増加傾向にある神経性やせ症の既往が、妊娠・出産にもたらす問題点を明らかにし、母児双方の健康増進に貢献することを目的としています。

（3）研究の方法について

《研究の方法》

本研究は、カルテに記載されている診療データを用いて行います。項目は、母体の年齢・身長・体重・経産回数・妊娠方法・分娩週数・分娩方式・喫煙歴、新生児の性別・体重、神経性やせ症の臨床症状などです。

（4）個人情報の取扱いについて

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除するなど、細心の注意を払って研究を行います。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

（5）研究成果の公表について

研究成果は学会発表、学術雑誌における論文として発表する予定ですが、皆様の個人情報を公表したり個人を特定できる情報を提供することは全くありません。

（6）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等

に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

(7) 利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用（又は他の研究への提供を）停止することができます。停止を求められる場合には、2018年12月31日までに下記（8）にご連絡ください。

(8) 問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学 女性診療科 笠原恭子

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2267

メールアドレス： kasabee@belle.shiga-med.ac.jp